

宮城県
歌津
仙台

2014 冬直前の歌津を訪ねてきました

東北が雪の季節を迎える少し前、仙台在住のMOKの案内で、ユツンのポストに再会する旅をしてきました。



▲2013年9月11日号(第一回歌津復興夏まつり)でご紹介したこの方、実は「南三陸町観光協会」のメンバーとして活躍中でした!

これ
ワタシです!←

西表のみなさん
お元気ですかー?



懐かしのポスト、少々金属部分のサビが進行したかな?



ポストのある伊里前商店街
海からの冷たい風が届く



有名な「防災庁舎」



日本中から復興の助っ人が来ていた
このトラックは湘南ナンバー!



『田東山』の斜面のメッセージ看板

沿岸では、今まさに造成工事の真っ最中。
まだ復興は始まったばかりのように思われる光景でしたが、MOKいわく『来るたびに新しい道路ができてる!ガレキの山もなくなってる!』
毎日「災害の爪痕」と向き合って暮らす東北のみなさんの目には、しっかりと復興の兆しがとらえられていました。
ポストの帰った歌津の町が、いままで以上によい町になりますように!
今日より明日が、今年より来年がより良くなりますように!



「ここから
過去の津波浸水区間」
という標識



仮設住宅案内板

we support ↓

RQ
災害教育
センター

MONTHLY

「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
復興支援『すけさきた』
しんぶん

「すけさきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ボランティアに来てよ」という
意味である

DECEMBER
11
2014

